

# 事業見直し一覧

## 1、平成30年度から見直しをする事業

予算費目(目)	事務(事業)名	現在の事業状況	備考
住民課 住民基本台帳費	結婚祝い金	結婚祝い金 結婚を機に江府町に転入されたご夫婦を対象に、1組につき5万円の祝い金を贈呈する。	平成30年度から廃止。
住民課 町民総務費	町民顕彰費	高齢者顕彰に関すること	平成30年度から、白寿(99歳)は廃止する。(95歳以上対象の高齢者顕彰があるので重複しないようにする。)
住民課 住宅管理費	窓口延長	毎週月・木曜日は、本庁舎で住民票の写し・印鑑証明書・所得証明書の発行を午後7時まで行っている。	住民に周知した上で平成30年7月をめぐり、平日(月・木から月～金へ)午前中昼までの予約で、当日の午後7時まで対応する。
建設課 耐震改修事業費	耐震改修事業	耐震診断補助金 活用実績なし、需要の要望もなし。	平成30年度から廃止する。
総務課 国内交流事業費	国内交流事業	関西交流との交流を行っているが、年々参加者等の減少や従前からの交流手法の踏襲等により飽和状態にある。	関西交流会は平成30年度から「江府町ファンクラブ」の登録制にする。
住民課 奥大山まちづくり推進費	ふるさと納税推進事業	自治体へ寄附者が寄附を行い、自治体は寄附に対するお礼として返礼品を送付する。	平成30年度から一部、外部委託を行う。

## 2、平成31年度から見直しする事業

住民課 賦課徴収費	町税賦課徴収事業	任意の納税組合が組織されており、組合員が完納した組合には年度末に完納奨励金を支払っている。	平成30年の納税組合会議で説明して、平成31年度より廃止する。
総務課 奥大山まちづくり推進費	インターンシップ	広島修道大受入	平成30年度は継続で、平成31年度で廃止を含めて検討する。

## 3、今後継続して見直しをする事業

農林産業課 特別会計 索道事業管理費	奥大山スキー場事業	町営のスキー場として開設し、一時、指定管理者で管理していたが、平成20年度から再び町直営で管理している	平成30年度は直営で行うが、平成31年度からは町直営はしない方針で、今後、継続して見直しをする。
--------------------------	-----------	---	--